

アプリケーション連携ソリューション

AMF-SECurity

ネットワークセキュリティ統合管理強化

SecureSeed Plus × AMF-SEC

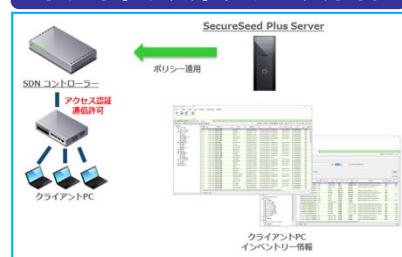


アライドテレシスのSDN/アプリケーション連携ソリューション「AMF-SEC (旧名Secure Enterprise SDN)」と、南日本情報処理センターの「SecureSeed Plus」との連携により、IT資産管理およびネットワーク運用の効率化、統合管理を図るソリューションを提供いたします。

◆アクセス制御設定の自動化による運用効率の向上◆

SecureSeed Plusの管理下にあるデバイス情報をもとに、ネットワークのアクセス制御情報を自動設定します。具体的には、SecureSeed Plus の管理対象端末のみ業務系ネットワークへのアクセスを許可し、管理対象外の端末に対してはネットワークへのアクセスを許しません。本アクセス制御設定の自動化により、不許可端末接続防止とアクセス制御設定の自動化による運用効率の向上が図れます。

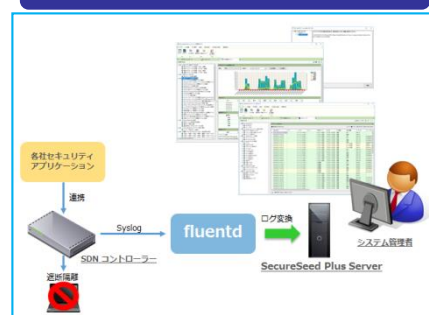
ホワイトリストアクセス制御



◆端末状態の一元管理による運用効率の向上◆

AMF-SECが出力する端末認証ログをSecureSeed Plusにて統合管理することで、不正接続端末の物理的位置（何処のスイッチの何処のポート）の把握から違反者の特定を容易に行えるだけでなく、次世代ファイアウォール、内部対策ネットワーク脅威検知システム、エンドポイントセキュリティシステム等AMF-SECが連携を実現している各種セキュリティシステムにより検出し遮断隔離されたマルウェアやランサムウェア感染端末をSecureSeed Plusで確認出来るようになります。

端末状態の一元管理



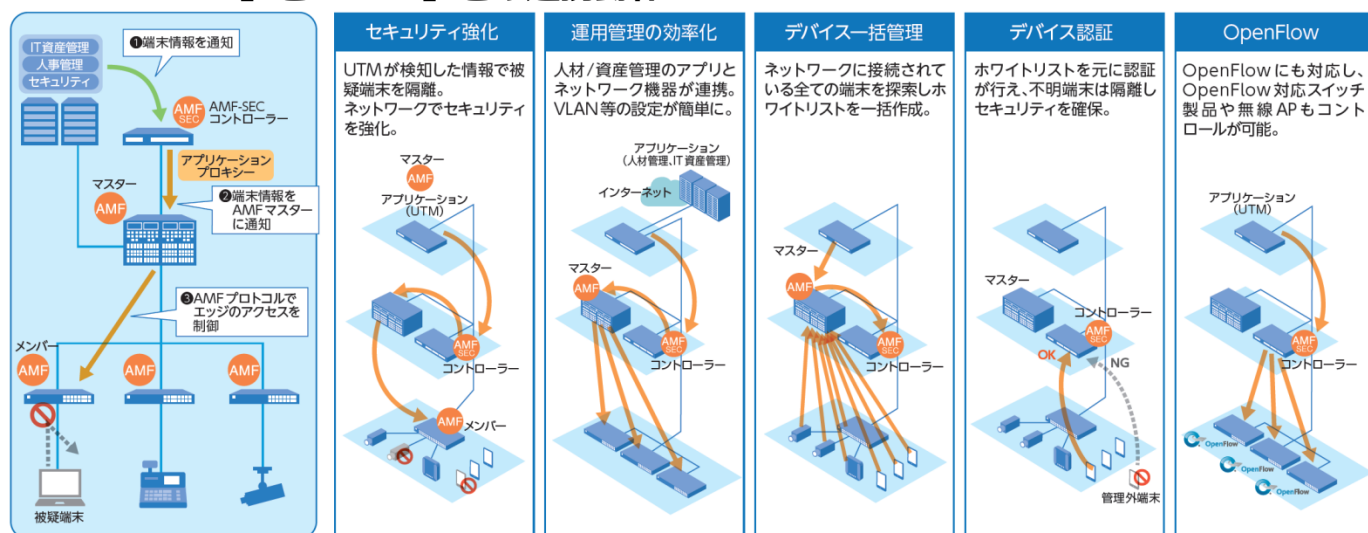
エンタープライズ市場に最適なセキュリティソリューション

「AMF-SECurity」

～アプリケーション連携による企業向けのSDNを実現～

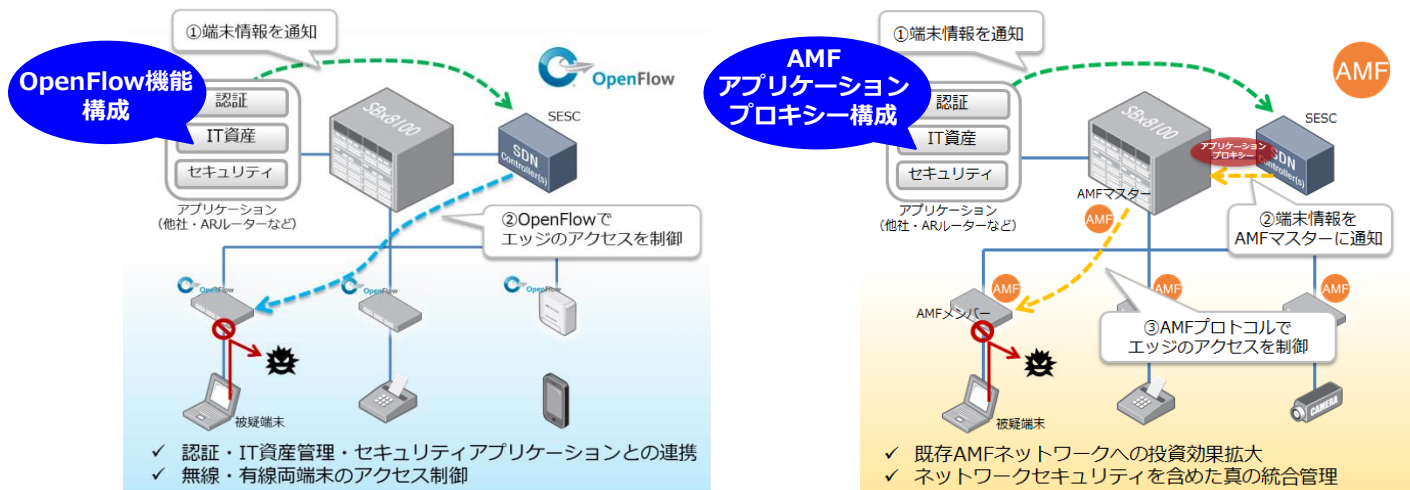
企業のネットワーク運用を最適化するソリューションとしてAMF-SECを開発しました。アプリケーションと連携・連動するネットワークによってユーザートラフィックの動的制御機能をご提供します。セキュリティの強化と、ネットワークの運用にかかるコストの削減、運用負荷の低減を実現しました。以下に、アライドテレシスが提案する「AMF-SEC」およびネットワーク統合管理機能AMFとの連携機能「AMFアプリケーションプロキシ」をご紹介します。

1. 「AMF-SEC」と「AMF」との連携動作



2. OpenFlow構成とAMFアプリケーションプロキシ構成

ネットワーク統合管理機能AMFマスターを介し、各種アプリケーションからの情報により、AMFマスターがエッジのAMFメンバーを制御、端末の通信制御（ホワイトリスト/ブラックリスト制御）を実現します。※ AT-SESC v1.6.0よりホワイトリスト制御に対応



本資料に関する
ご質問やご相談は

TEL: 0120-860442
アライドテレシス株式会社

製品の詳しい情報は
(特徴、仕様、マニュアル等)

ホームページ
<http://www.allied-teleasis.co.jp>